



2019年1月30日

各位

会社名 シャープ株式会社
代表者名 取締役会長兼社長 戴正呉
(コード番号 6753)

2019年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2018年10月30日に公表いたしました2019年3月期通期連結業績予想の修正につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2019年3月期通期連結業績予想の修正
(2018年4月1日～2019年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|-----------|---------|---------|-------------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 2,690,000 | 112,000 | 101,000 | 90,000 | 138.66 |
| 今回修正予想(B) | 2,500,000 | 107,000 | 96,000 | 90,000 | 142.62 |
| 増減額(B-A) | △190,000 | △5,000 | △5,000 | 0 | |
| 増減率(%) | △7.1 | △4.5 | △5.0 | 0.0 | |
| (ご参考) 前期実績 (2018年3月期) | 2,427,271 | 90,125 | 89,320 | 70,225 | 106.07 |

※当社は、2017年10月1日付で、普通株式及びC種種類株式についていずれも10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。1株当たり当期純利益については、前期及び当期ともに当該株式併合の影響を考慮しております。

2. 修正の理由

I o Tエレクトロデバイスセグメントにおける主要顧客の需要変動に加え、米中貿易摩擦等による顧客の在庫調整などの影響を考慮し、売上高、営業利益及び経常利益につき、2019年3月期通期連結業績予想を修正いたします。

※ 本資料における業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績などは様々な要因により大きく異なることがあります。実際の業績などに影響を与える可能性のある重要な要因には、以下の事項がありますが、これらに限定されるものではありません。

- ・当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢の著しい変化
- ・製品やサービスの需要動向の変化や価格競争の激化
- ・為替相場の変動（特に、米ドル、ユーロ、その他の通貨と円との為替相場）
- ・諸外国における貿易規制などの各種規制
- ・他社との提携、アライアンスの進捗状況
- ・当社グループに対する訴訟その他法的手続き
- ・製品やサービスについての急速な技術革新 など

以 上